

# 週間漁海況情報 2026年第4号

令和8年1月27日発行

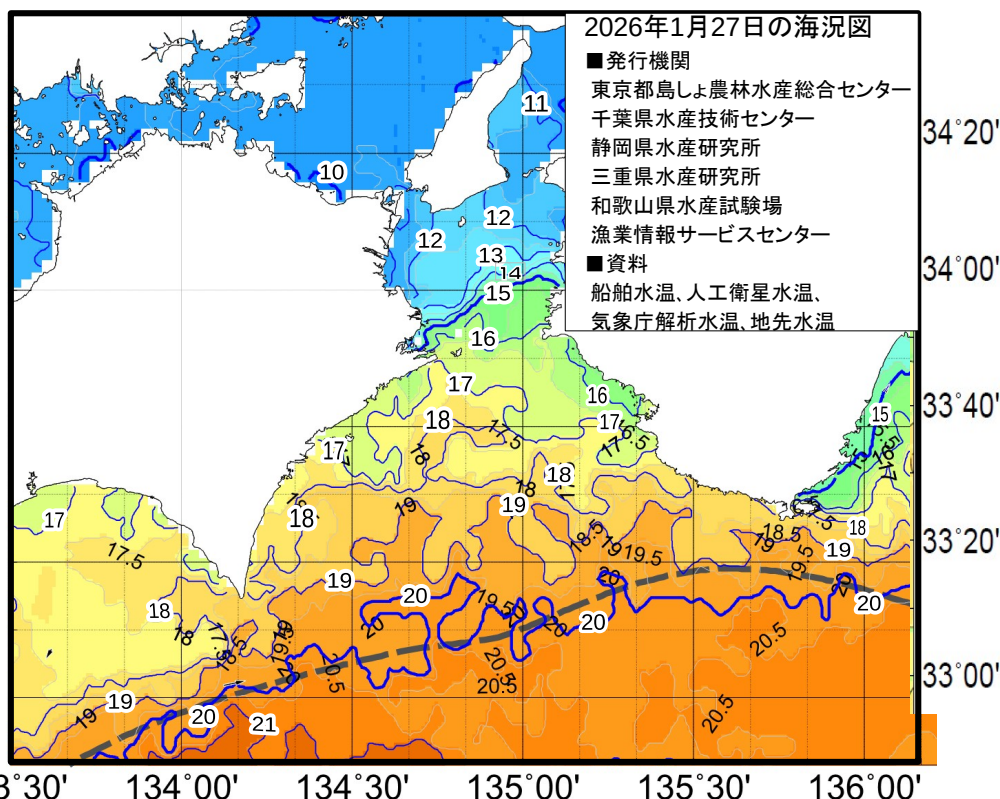
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖20マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は19～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で9～10、紀伊水道で11～16、海部沿岸で16～18℃台となっている。



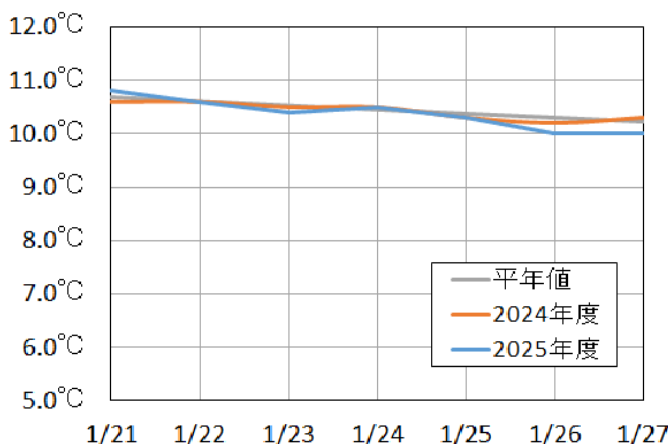
※黒潮の離接岸の表現  
室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸：45～65NM 著しく離岸：65NM～  
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：26～56NM 離岸：56～86NM 著しく離岸：86NM～  
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

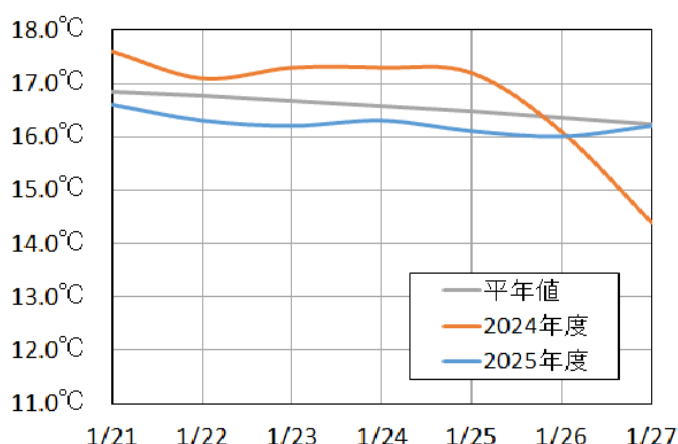
### 2. 地先水温(1月21日～1月27日)

鳴門地区の水温は、10.8～10.0℃で「平年並み」で推移。浅川地区は、16.6～16.0℃で「平年並み」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、5.7～6.2℃だった。

#### 鳴門地区



#### 浅川地区



※水温の高低 平年並み：平年値±0.5℃未満、やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満、かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1984年～2022年(鳴門)、2018年～2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

### 3. 週間予報(1月28日～2月3日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門、浅川地区とも「平年並み」で推移する見込み。

## 漁況

(1月19日～1月25日)

### 1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

船びき網では、シラスが減って7ト水揚げされた。

延縄では、あまだい類が減って0.7ト、サワラが大きく減って大主体に0.5ト、

ブリがめじろ級主体に0.4ト水揚げされた。

底びき網では、シリヤケイカが増えて2.9ト、サワラが増えて0.4ト水揚げされた。

建網では、カワハギが大主体に0.4ト、メジナが0.3ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが減って豆あじ級主体に2.6ト、

カワハギが減って大主体に0.4ト、ヒラメが大主体に0.4ト水揚げされた。

### 2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

小型定置網では、アオリイカが減って小小主体に0.5ト水揚げされた。

大型定置網では、ウルメイワシが大きく増えて大主体に1.1ト水揚げされた。

漁獲量集計表 (漁獲量が0.3トン以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	13	シラス	7,020	540		↘
	延縄	55	あまだい類	719	13		↘
		20	サワラ	475	24	大主体	↘↘
		23	ブリ	356	15	めじろ級主体	→
	底びき網	20	シリヤケイカ	2,920	146		↗
		17	サワラ	427	25		↗
	建網	38	カワハギ	410	11	大主体	→
		30	メジナ	344	11		→
	小型定置網	21	マアジ	2,646	126	豆あじ級主体	↘
		22	カワハギ	394	18	大主体	↘
		20	ヒラメ	362	18	大主体	→
海部沿岸	小型定置網	38	アオリイカ	535	14	小小主体	↘
	大型定置網	6	ウルメイワシ	1,067	178	大主体	↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘